

元気な中山間農業応援事業 成果表⑦

市町村	仙北市	地域名	西明寺・中川・雲沢・生保内・桧木内	地域区分	山間・中間地域
プランテーマ	冷涼な気候を活かした花き産地の形成				
地域の特徴	○山間または中間地域に該当する仙北市のエリア。 ○いずれの地区の地域資源活用プランにも、新たな品目として「リンドウ」が位置づけられ、花き産地の形成が図られている。 ○1戸あたりの平均栽培面積は33aで比較的小規模であるが、10aあたりの販売額は約1,300千円と高く、年々栽培面積が拡大している。				



プランの概要					
策定年度	平成27年度（実施年度平成27、28年度）				
目的	水稻に代わる新たな複合品目として「リンドウ」を位置づけ、高収益型の花き産地の形成を図る				
事業主体	個人農家9戸、農業法人2法人の11経営体				
事業項目	水田の畑地化	生産体制強化	水稻生産体制再編	6次産業化	特産品づくり
事業内容	—	リンドウ新植、支柱ネット管理機、防除機等	—	—	—
事業費（補助金）	19,964千円（補助金9,308千円）				
成果	従前（H27）		実施後（H30）		%
	栽培面積 227a		栽培面積 367a		162
	農作物販売額 15,897千円		農作物販売額 47,499千円		299



山裾に広がるリンドウ産地



日中と夜間の寒暖差が高品質な花き生産に不可欠